

安心、安全な町づくりへの決意新たに 交通指導隊&防犯指導隊初点検



鈴木重男町長から身分証の点検を受ける交通指導隊員と防犯指導隊員の皆さん

▶交通指導隊 (8名)

緑川猛雄隊長、木戸場弘祐副隊長、漆真下トヨ隊員、高村恵子隊員、山形鏡子隊員、山崎邦廣隊員、下柳靖彦隊員、端坂春奈隊員

▶防犯指導隊 (8名)

土谷典雄隊長、小倉廣身副隊長、波紫秀博隊員、瀧渡勝則隊員、吉澤誠志隊員、外山利文隊員、田野菊治隊員、竹川勝男隊員

町交通指導隊（緑川猛雄隊長・隊員8名）と町防犯指導隊（土谷典雄隊長・隊員8名）の初点検は1月6日、総合センターで行われ、隊員らは、町民が安心して暮らせるまちづくりのため決意を新たにしました。

鈴木町長は、両隊員の服装や身分証、警笛などを点検し「連携を深めながら暮らしやすい町、安心して暮らせる町づくりのため、それぞれの立場から尽力してほしい」と訓示。足利郁男岩手警察署長は「いっしょで起こるからならない事件事故を未然に防止し、安全安心を確保するためには両指導隊員の力が大きな役割を果たします。誇りを胸に頑張ってください」とあいさつしました。



会場に響き渡る民謡と華やかな舞で新年交賀会のオープニングを飾った葛巻みんよう伝承会の皆さん

町民憲章推進協議会（中村哲雄会長、加盟76団体）主催の新年交賀会は1月4日、グリーンテージで町民ら約130人が参加し、にぎやかに開催されました。

葛巻みんよう伝承会（吉澤ツエ代表、会員17人）の皆さんによる華やかな舞台上で幕を開け、引き続き参加者全員で町民憲章の朗読と町民歌を斉唱しました。

中村会長は「町が進める教育、福祉、産業に一枚岩となって協力していくことが町民憲章に託した思いだと考えます」とあいさつ。鈴木重男町長は「皆さんと次の時代に向けての夢を共有しながら新たな挑戦をしていきたい」と新春のあいさつを述べました。

威風堂々 士気を高める

平成31年葛巻町消防出初式



①



③



②

①統監に敬礼する消防団員ら②報告を受ける統監の鈴木町長③いづく寒さの中、勇ましい号令と規律正しい動作を披露した分列行進

平成31年葛巻町消防出初式は1月6日、町消防団員（橋本秀雄団長・団員201人）と町婦人消防協力隊員（村中千鶴子隊長・隊員60人）など関係者ら約300人が集結し、社会体育館を主会場に開催されました。

觸澤義美副統監（副町長）による開始宣言の後、統監の鈴木重男町長が中隊ごとに観閲を行いました。

観閲を終えた鈴木統監は「いっ、どこで、どんな災害が起きるか分かりません。常に備えを万全の体制にして、火災ゼロ達成を目指しましょう」と訓示。また、橋本秀雄団長は「町民の安心・安全は皆さんの力で保たれます。気を引き締めながら、率先して活動に尽力いただきたい」と訓示し、団員らの士気を高めました。

吉田信一副統監（教育長）による終了宣言の後、社会体育館前から葛巻小体育館駐車場まで分列行進が行われ、町消防団員および婦人協力隊員らは、勇ましい号令に合わせて規律正しい動作を披露し、防火意識の高揚を図りました。